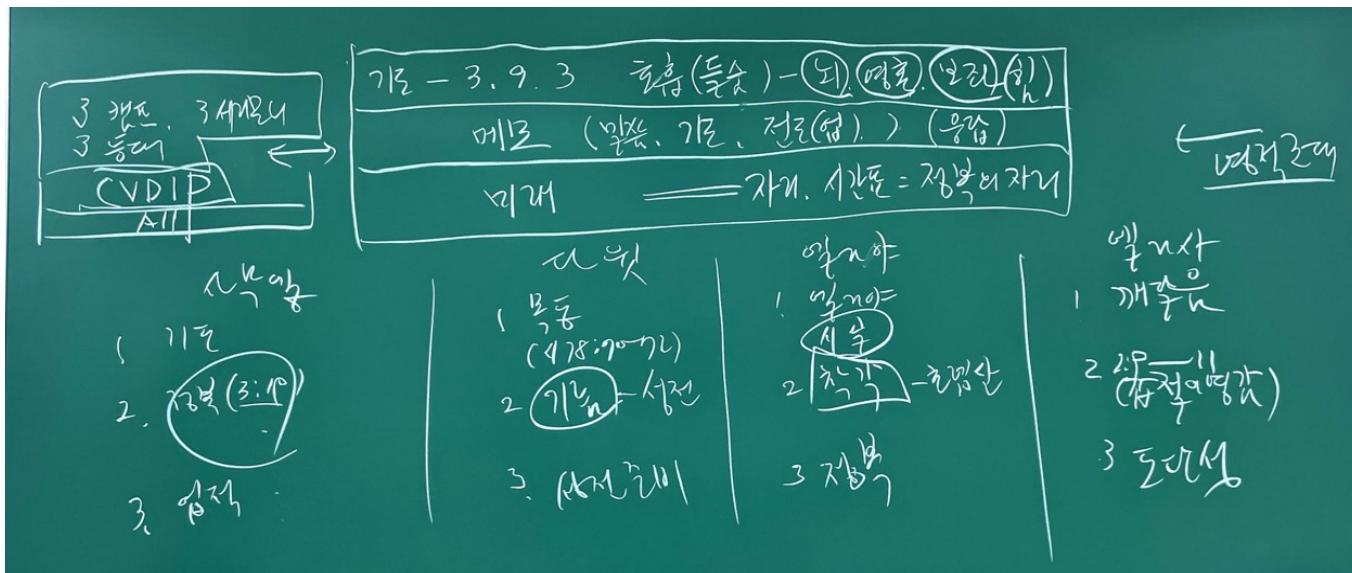


区分 → 核心 / RTday

題目 / 聖書 → 2月学院福音化

講師 → 柳光洙牧師

日時 / 場所 → 2022年1月22日 / インマヌエル教会



要約

□序論_レムナントが先に心に留めるべき3つ

祈り-3、9、3呼吸(吸う息)-脳、たましい、御座(力)

三位一体の神様(3)の5力と御座(9)、3時代が思い出すくらい、ゆっくりと呼吸しながら祈りなさい。すると、脳もよくなる。これが、たましいが力を得る一番正確な方法あり、御座の祝福を味わう一番はやい道である。ここでものすごいエネルギーと力が生じるのである。

メモ - みことば、祈り、伝道(職業)(答え)

みことばと大きな答えをメモするべきだが、文字で書かなくてもよいメモをしなければならない。

ヨセフが亡くなった母親に会いたくなかったとき、いつも祈る中で世界福音化のビジョン(みことば)を握った。これがいつも祈りにつながって、奴隸として行くようになったときに「世界福音化と奴隸」、ボティファルの家に行ったとき、「世界福音化とボティファルの家」。このようにみことばと事件が続けてつながり(メモ)、それにより24となるのだ。伝道は、みなさんの職業が伝道に用いられるため重要である。このとき、実際的な答えが見える。

未来=場、時刻表=征服の座

すると、必ず未来が見える。みなさんの現在いる場、今、みなさんの時刻表が征服の座となる。ヨセフは奴隸、監獄に行ったがそこが征服の座であった。

▷ こうなると終わりだ。これができない人は恵みによって救われたが、味わえずにこの地で右往左往する。神様が私たちにくださったことは、私たちとともににおられることと、みことば、祈り、伝道である。神様が今なさっていることは、みことば成就、祈りの答え、救いの働きである。これが私の人生にメモとなるなら、力と答えが来て、自然に未来が見える。すると、私の考え方、私の主張、私の計画も必要なくなる。揺れない。これができないのは、祈りも福音も分からぬのだ。福音を分かるなら、すべて出てくるようになっている。

'22.1.22 核心RTday

3キャンプ、3セレモニー、3灯台
CVDIP
All

祈り - 3, 9, 3 呼吸(吸う息)-脳(たましい、御座(力))
メモ (みことば、祈り、伝道(職業))(答え)
未来 = 場所、時刻表 = 征服の座

→ 精的軍勢

サムエル

ダビデ

エリヤ

エリシャ

1. 祈り
2. 征服
(3:19)
3. 業績

1. 羊飼い
(詩 78:70-72)
2. (油)- 神殿
3. 神殿準備

1. エリヤ
田舎
2. 錯覚 - ホレブ山
3. 征服

1. 悟り
2. 2:9-11
(靈の二つの分け前)
3. ドタンの町

■本論

1]ペリシテをあらかじめ征服したサムエル

1.祈りを通して起こったこと

2.征服(I サム3:19)ーあらかじめ征服した。サムエルがすでに未来を見た後にサムエルのことばを一つも地に落とされなかつたとある。その当時、契約の箱を奪われた。幼いサムエルの祈りによって契約の箱が戻ってきた。みなさん一人の祈りによって。

3.業績 - ついてくることだ。すべての民が偶像を捨てて神様に戻ってくるミツバ運動が起こつた。サムエルが生きている間は戦争が無かつた。ダビデを見つけ、油を注いだ。

2]世界をあらかじめ征服したダビデ

1.羊飼い(詩78:70-72) - 羊飼いで寂しいかのように見えるが、神様は王となる準備をさせたのだ。

▷ レムナントは家庭環境が良くなれば良くないほど良い。これがすべて指導者として育つることだ。そこに傷を受けて陥らなければ良い。

2.油 - 神殿一大祭司サムエルが油を注いで、契約の箱と神殿の話をしただろう。その後からはどんなことが起こつても大丈夫なのだ。

3.神殿の準備 - ダビデは神殿準備を最初からあらかじめすべて準備を終わらせた。

▷ フォーラムするときに刻印される。声を出して祈ること。みことば読んで私と相手を祝福すること、刻印される。脳、たましい、御座に刻印される。一番刻印がはやいのが呼吸だ。

3]あらかじめ征服したエリヤ

1.エリヤ - 田舎の人であった。

2.錯覚 - ホレブの山ーエリヤがカルメル山で勝利したが、あまりにも苦しみがくるのでしばらく錯覚をした。このとき、神様がホレブ山に連れて行き、アハブ王を変えること、7千人の弟子が残されていること、エリシャを見つけ立てなさいという情報をあらかじめすべてくださつた。

3.征服 - すでにホレブ山でアハブ王とアラムの征服を終わらせたのだ。

御座の祝福、靈的軍勢 - 今もこれ(序論)しなさい。すると御座の祝福

(聖書で一番重要な祝福)が来て、神様が遣わされる靈的軍勢が動員される(私たちが祈るべき理由)。そのため、この(本論)答えがすべて来る。

4]あらかじめ征服したエリシャ

- 悟り - エリシャはこの部分(序論)をたくさんの事件を見て、あらかじめ悟つたのだ。
- II列2:9-11(靈の二つの分け前)ー長子の権利のことを言う。これを受けた。すでに征服したのである。
- ドタンの町 - 100人の預言者を隠しておいた。7千人の弟子が起つたので、ドタンの町運動が起つたのである。

■結論_このときに起こること

3キャンプ、3セレモニー、3灯台 - 3キャンプ(ただ、唯一性、再創造)、3セレモニー(成人式、使命式、派遣式)、3灯台(Platform、Watch Tower、Antenna)が出てくる。

CVDIP - これが作られる。

All - すべてがCVDIPの答えである。すべてがカヴァナント(Covenant;契約)とつながる。すべてが合わさってビジョン(Vision)を成す。すべてがドリーム(Dream)、すべてが神のかたちを成すイメージ(Image)、作品(Practice)にすべて変わる。そのため感謝が出てきて、余裕が生じる。

▷ 答えを待たずに無条件これ(序論)をしてみなさい。世界を征服する座にいるだろう。放送で見ている方々、メッセージが自分のものになる時まで、続けて聞いてみなさい。すばらしい答え見るようになるだろう。このようにして、全世界のレムナントが同時に起きるのだ。それが世界福音化である。

全文打ち出し

■序論

今日は私たちのレムナントが三つのことを先に心に留めなければなりません。みなさんは今、ほとんどただこのように座って、心を持って礼拝をささげているでしょう。ただ思いつくときに、なにかこう祈つてしていることでしょう。

[祈りー3・9・3、呼吸(吸う息)-脳、たましい、御座(力)]

レムナントは今からいつもするならより良いですが、この三つが、三位一体の神様の5力とこれ(9)御座、3時代、これを覚えられるほどゆっくり呼吸しながら祈つてください。ゆっくり。これ(3・9・3)を思い出せるくらい、ゆっくりと呼吸しながら祈つてください。ゆっくりと。これを(3・9・3)思い出すくらい、ゆっくりこのように(呼吸)するのです。みなさんが、まずとても脳が良くなります。

ある面では、これ自体が祈りとつながります。みなさん、これ(3・9・3)が祈りとなるぐらいしてください。このようにずっと。たまに1度しただけでも助けになります。とても、みなさんに、たましいに力を得る一番正確な方法となります。そして、御座の祝福を味わう一番はやい道となります。

大部分のみなさんは、ただ座つてているでしょう。すると、大変みなさんのエネルギーは、たくさん浪費されます。そして、いつがんになるか分かりません。このようにしてください。がんになったことがある方は、特にこれ(祈りー3・9・3、呼吸(吸う息)-脳、たましい、御座(力))24してください。私たちレムナントにはとても良い祈りになります。

統計的には、一般的の状況の何十倍、約三十倍程度、頭に能力が現れると科学的に証明されました。いつもやるなら良いです。祈るたびにこのように。あるときはゆっくりと呼吸を考えながら、また祈りながら。そうするなら、根源的にみなさんにものすごい力がたくさん生じるようになります。レムナント達は必ずしなければなりません。これ(祈りー3・9・3、呼吸(吸う息)-脳、たましい、御座(力))が祈りの方法です。これをするときに、また吐く時は少し長く、こ

のようにするなら良いです。なぜなら多くの毒素がこのように出て行かなければならぬからです。長く。これ(祈り—3・9・3、呼吸(吸う息)-脳、たましい、御座(力))するとき、思い浮かぶこと、見ること、聞くこと、祈りながらやればよいです。その中で一番重要なこと3つがあります。

[メモ(みことば、祈り、伝道(職業))(答え)]

メモ

みことばを、みなさんが大きな答えをメモしなければいけませんが、文字に書かなくても良いメモをしなければなりません。

簡単な例を一つ挙げます。とても悲しいことがヨセフに起こりました。それが今、みなさんの年でも母親が亡くなると大変でしょう。そのように、3歳ぐらいのときに母親が亡くなったら、本当に大変です。むしろ産まれた時に母親が亡くなってしまった、まだましです。見ていないから。ヨセフは一番大変だったのは、母親が亡くなってしまったので、なんといえば言いでしょうか、これは会いたかったでしょうし、寂しかったでしょうし、大変だったでしょう。そのため、母親に会いたいことを、母親のためにこのように祈ったのです。このような考え方。神様が働くことでしょう。こうして完全に変化を与えるほど、夢を見させてまで世界福音化のことをしっかりと握ったのです。メモをする必要がないメモにならなければなりません。「あ。お母さんによって私にこのような世界福音化のビジョンをくださったのだ」それが、いつも祈りとつながらなくてはならないのです。(祈り—3・9・3、呼吸(吸う息)-脳、たましい、御座(力))。

そのようなある日、兄たちが憎んでいることまでは理解しましたが、奴隸として行くようになりました。そうしたら、世界福音化と奴隸ということがつながります。そうでしょう。それで24とまたなるのです。そして、また行ったらポティファルの家に行くことになりました。なので、これが世界福音化とポティファルの家、このように、また。

(みことば、祈り、伝道(職業))

このように事件がつながるように、みなさん、みことばが続けてつながって入っていきます。メモとなって入っていきます。

伝道はみなさんの職業が、学業が伝道に用いられるために重要です。このように続けてメモとなって入っていかなければなりません。そのためには、みなさんの実力によって重要なメモを名言のように文章を作る必要があります。それをしてても良いし、しなくて良いです。また、文を書く人は文を書いてみる必要があります。そう、ダビデは文を書いたのです。またあるときは、みなさん、このメモしたこの部分を音楽として、賛美として作る必要があります。ダビデがそうして、パウロがそのようにして、ルターがそのようにしたのです。とにかくこのようにしなくとも、メモは続けて、書くメモではなく、頭に書かなくてもよいメモが続けて出てこなければなりません。

未来

そうすると、必ず未来が見えます。

(力)

ここ(祈り—3・9・3、呼吸(吸う息)-脳、たましい、御座(力))にはものすごいエネルギー、力が生じるのです。

(答え)

ここ [メモ(みことば、祈り、伝道(職業))] では、みなさんが実際的な答えが見えるのです。このように入っていって未来が見えるのです。これがとても重要です。では、力がありますね、答えを受けますね、未来が見えますね。これが虚像ではなく、実際にみなさんのものになることができます。もしも、私がすることがあるとするなら、私はこの3つ(序論上の表)しかしません。すると、みなさんにみことばで仕えることができるのです。

[未来=場、時刻表=征服の座]

このように(未来)なるなら、何が出来来るかと言うと、みなさんの場、現在いる所、みなさんが持っている今、答えはまだ受けていませんが、みなさんの時刻表。これが征服の座となります。奴隸として行ったのに、これが征服の座でした。そうでしょう。監獄に行ったらこれが征服の座でした。それでは、今月は4人をもって見ます。これ(序論上の表)を必ずしてください。

レムナント伝道学のときや、レムナントディのときに言うことは、本当にみなさんが大切にメモをしておいて見なければなりません。事実上、これ(序論上の表)ができるなら終わりです。けれども、反対にこれ(序論上の表)ができない人は、やっと救われたでしょうが、味わえません。やっと救われます。それも、神様の恵みによって。恵みによって救われたのに、それを正しく味わえずに、いつも右往左往して天国に行くのです。何と言っても嘘です。この(序論上の表)祝福を味わえないなら、この地で右往左往します。救いは受けるのです。イエス・キリストの御名によって救われます。神様の恵みによってくださるものなので。

必ず覚えなければなりません。神様は私たちに与えられたものは、私たちとともにおられることと、みことば、祈り、伝道であるということです。そうでしょう。神様が今、なされていることは、みことば成就、祈りの答え、救いの働きこれではないでしょうか。これが私の人生にメモできていないということは、契約書なしに家を買いに行くのと同じことでしょう。すれば、自然にこれが(表:未来)見えるでしょう。これはただの話ではありません。これ(表:未来)が見えるなら、私の主張も必要ないですし、計画も必要ありません。見えてるので。そうでしょう。神様がくださった未来が私は見えない。私が分かるでしょう。そのような時は必ず、私の考え、私の主張、私の計画が出て来るしかありません。それ自体が失敗です。

レムナント7人がこれを(表:力、答え)をしたら、これ(表:未来)が見えたのです。ヨセフが立派なのではなく、(未来)が見えたので、そのように行ったのです。簡単に言うなら、あまりにも人格が立派で秀でていて、そして見つけた。それは違います。ダビデがあの間に我慢できた理由は見えたからです(表:未来)。誰でも、我慢できます。みなさんも確実な未来が、どんなに年が若くても、確実なら揺れません。これ(序論上の表)で終わりです。これがだめだ。それは祈りが分からぬのです。それを言うなら、福音が分からぬとも言えます。福音を分かるなら、これらはすべて出てくるようになっています。レムナントの時に覚えなければなりません。みなさんは大きな祝福を受けた、その程度ではありません。レムナントは一度聞いて、このように心に味わうだけでも働きが起ります。

す。

■本論

1 ペリシテをあらかじめ征服したサムエル

では、ペリシテをあらかじめ征服したサムエルです。どのようにあらかじめ征服したのか見てみましょう。

1. 祈り

祈りを通して起こる、それは言うまでもありません。必要なら聖書を一度探して読んでみれば良いです。大事なことは2番(征服)です。

2. 征服(Iサム3:19)

あらかじめ、すでに征服しました。なぜなら、一番大事な単語がこれ(Iサム3:19)です。大きな今、幻を見たのちに未来を見ました。未来をすでに見たのです。そして、「サムエルのことばを一つも地に落とされなかった。」とあります。その時代には契約の箱が奪われました。サムエルが祈ったでしょうか、祈らなかっただしようか。契約の箱のそばで寝ていたのに、契約の箱が奪われたのに、祈ったでしょうか。祈らなかっただしようか。契約の箱を持って行ったペリシテの国は大騒ぎになったのです。契約の箱が戻ってきます。私は確信しています。神様の計画ですが、サムエルの祈りによって。そうでしょう。幼いサムエルの祈りによって。みなさん一人の祈りによって。必ず覚えてください。すでに征服したのです。そのため、これ(征服(Iサム3:19))を逃してはいけません。

3. 業績

サムエルに、業績はついてくるものなので、どんな業績でしょうか。すべての民が偶像を捨てて神様に戻ってくるミツバ運動が起きました。「サムエルが生きている間は戦争がなかった」そして、ついにダビデを見つけて油を注ぎます。これぐらいなら、どれほど祝福、完成された生涯でしょうか。終わりでしょう。レムナントはこの(序論上の表)祝福を味わっていなさい。簡単なことです。

答えを受ける考えをしないで、味わっていなさい。今もこのように(序論上の表)してください。これが何でもないかのように見えますが、ものすごいみなさんのエネルギーとなります。みなさんが簡単に言うならエネルギーが無いのです。靈的力がないのでできないのです。

2 世界をあらかじめ征服したダビデ

この助けを受けたダビデです。ダビデはすでにですね、聖書を見てください。

1. 羊飼い(詩78:70-72)

羊飼いとしているときに、神様は王となる準備をさせたのです。詩篇78篇に記録されています。寂しく一人いたかのように見えますが、指導者としての準備をあらかじめさせていたのです。ある面ではレムナントは家庭環境が良くなければ、良くないほど良いです。それらがすべて指導者として育てるものなのです。そこにみなさんが傷を受けて陥るからそうなのであって。陥らなければ、良くないほど良いのです。事実、両親の助けを受けたり、家庭環境があまりにも良くて、私があまり努力をしなかったとしたら。その人ほど悲惨な失敗者はいません。それは悲惨な失敗者です。そうでしょう。みなさん心配することもありません。すべて今のみなさんは羊飼いとして寂しくいるかのように見えますが、違います。

2. 油・神殿

2番目です。今サムエルに会いました。すでに終わったのです。油を注ぎました。大祭司が。「あなたは、これから王になる」契約の箱の話をして、神殿の話をしたでしょう。終わったのです。その後からどんなことが起こっても大丈夫ということです。これからは一つ一つがみなさん、フォーラムしてみてください。フォーラムを一人でしたり、一緒にしたりするべき理由が、フォーラムするときに刻印されます。

みなさんが祈りを、声を出してするのはとても良いです。刻印されるのです。みなさん、このように聖書のみことばを読んだり、またそのみことばによって私を祝福したり、話し相手を祝福したり、

とても良いです。刻印されます。ここ(脳、たましい、御座)に刻印されるということです。その中で科学的に証明されたことは、一番刻印がはやいのが呼吸であるということです。一番御座の力と通じるのがこれ、未信者も悪霊が働くでしょう。それぐらいの力となるのです。

3. 神殿準備

そのため、ダビデは完全にこの神殿の準備を、その大変だという神殿準備を、初めてあらかじめ準備をすべて終わらせたのです。残りは、テキストを見れば良いので。今、みなさんに方向を知らせているのです。フォーラムする方向を教えているということです。

3 あらかじめ征服したエリヤ

では、すでにエリヤは、あらかじめ征服しました。

1. エリヤ【田舎】

エリヤがどのような人なのか、ということが出てきました。これは別に重要ではありません。特徴はすごい田舎の人であった、ということです。それ以外は別に特徴はありません。ギルアデの人。後にこの人が力を受けて、雨も降らせたり、降らせなかったりして、預言者として代表的な人物となったということです。

2. 【錯覚】 -ホレブ山

ここで重要なことは、神様がすでにエリヤにはあらかじめ征服(するように)させたのですが、エリヤが途中で錯覚を少ししたのです。カルメル山で勝利しました。けれども、あまりにも苦しみが来るのでしばらく錯覚をしたということです。このときに神様がホレブ山に連れて行きました。そこで、すでに話しました。「アハブ王を変えること、それをわたしがする。心配するな。あなたは一人ではない。7千人の弟子を残しておいた。そして、エリシャを見つけて立てなさい。」あらかじめすでに征服されたことをすべてくださいましたのです。

3.征服

こうしてアラム、アハブ王とアラムの国征服を、すでにホレブ山で終わらせたのです。みなさんにもう一度言います。今もしてください(序論上の表)。今も。明日、聖日礼拝をささげるときに、ただするのではなく、祈りながら、ゆっくり(序論上の表)してください。

御座→ [序論上の表] ←靈的軍勢

すると、みなさんも知らずにこれ(序論上の表)が来ます。あらかじめすでにこの御座の祝福が来ます。そして、また何でしょうか。神様が遣わされる靈的軍勢が動員されるのです。これを信じない人が多いのです。それは未信者です。これ(序論上の表)が聖書で一番重要なのです。これを信じない人は、私、個人的には、救われていない人です。牧師方が私に言いがかりをつけてきましたが、これ(靈的軍勢)を言ったとのことでしたが、おかしい事です。聖書で一番重要なことです。聖書で一番重要な祝福、キリストにあって御座の祝福、私たちが祈るべき理由(靈的軍勢)。必要でしょう。これ(御座、靈的軍勢)除いてしまうと、祈らないことが当然となるのです。それは。なので、この(サムエル、ダビデ、エリヤ)答えすべて来るのです。

4 あらかじめ征服したエリシャ

これをただ見るのではなく、これ(序論の上の表)を持って、フォーラムをしなさいということです。すると、私にも働きが起こるのです。相手にも起こるのです。

1.悟り

幸いにもエリシャはこの部分を多くの事件を見て、あらかじめ悟ったのです。

2. II列2:9-11(靈の二つの分け前)

そのため、第二列王記2章9節、10節、11節に「靈の二つの分け前をください。」これは長子の権利です。そして、これ(靈の二つの分け前)を受けました。すでに征服したのです。レムナントはすで

に征服しました。ここにいるみなさん、征服しています。作るだけしてください(序論上の表)。作るなら見えます。あるので。あるので見えますね。そのためあなたの心の中の祈りが何か知りませんが、心配しないで握ってください。このように(序論上の表)。

3.ドタンの町運動

すると、どんなことが起こりましたか。実際に100人の預言者を隠しました。7千人の弟子が起こりました。すると何を作らなければなりませんか。ドタンの町運動。それゆえ働きが起こるしかないのでしょう。

レムナントは本当に私の話を信じてください。神様のみことばを信じてください。人のことばを聞くのではなく。両親は私たちが本当に尊敬して、愛して、最後まで、私たちが両親のために献身して、祈ってそれは当然な話でしょう。けれども、その両親は神様のように力がある方ではないでしょう。なので、神様のみことばを信じなさいということです。また、学校の先生を尊敬しなければなりません。先生たちが私たちに知識を伝達してくださり、前で私たちが知るべきことを言ってくださる方ですね。最高に両親と同じように尊敬しなければなりません。けれども、彼らは神様ではないでしょう。なので、神様のみことばを握りなさい、ということです。すると、このようなことが起こります。

□結論

3キャンプ、3セレモニー、3灯台← [序論上の表]

この御座の祝福を持って、みなさんがこれから3キャンプ、3セレモニー、3灯台が出てきます。みなさんがこれから少しづつPlatformになり、Watch Towerとなり、すべてとなるということです。そして、人生のセレモニー3つが出てきます。成人、使命、派遣これがすべて出ています。すると、みなさんがこれからものすごいPlatformとなり、Watch Towerともなりこの役割をするのです。これ(3キャンプ、3セレモニー、3灯台)が来ます。

CVDIP

これをもって、これから作られることがこのCVDIPです。このように作られるのです。このように答えが途切れることなく来ます。

更に、重要なことが残っています。

All

これ(3キャンプ、3セレモニー、3灯台)が確実になるなら、すべてがカヴァナント(Covenant;契約)とつながります。ここで多くの人が失敗します。変な人、合わない人たくさんいます。すべてが合わさせてビジョン(Vision)を成します。最初はしませんでしたが、これ(CVDIP)を悟ったらドリーム(Dream)です。そして、すべてが神のかたちを成すイメージ(Image)として、プラクティス(Practice)に、作品にすべて変わってしまうのです。そのため感謝が出てきて、余裕が生じるのです。

最初はこれ(3キャンプ、3セレモニー、3灯台)を通して、これ(CVDIP)が作られるのです。このような段階が来ます、レムナントに。後には全部すべて(CVDIP)。全部これ(CVDIP)です。この>All部分は昨年の世界レムナント大会の主題でした。すると今年は少しさらに発展していくでしょう。無条件してください(序論上の表)。答えを待たずにしてください。後に驚くでしょう。レムナントみなさんが世界を征服した座についていることでしょう。あらかじめ征服しているのです。もしかしたら、全世界から放送で見ている方はここで差があるかもしれません、この距離が。そのため、メッセージを何回でもたくさん聞かなければなりません。あるときは、ずっと聞いてください。私のことになるときまでずっと聞いて、次にいって。このようにするなら、ものすごい答えを見ることでしょう。このようにして全世界のレムナントが同時に起き上がるのです。これが世界福音化です。お祈りします。

祈り

神様に感謝いたします。全世界のレムナントが起きるその日まで神様の働きを味わうことができますように。今日も私たちのレムナントディに全世界のレムナントが、神様がくださる御座の力を味わうことができますように。イエスキリストの御名によってお祈りいたします。アーメン。